



平成26年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月14日

上場会社名 タマホーム株式会社 上場取引所 東・福  
 コード番号 1419 URL <http://www.tamahome.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 玉木 康裕  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経理財務本部長 (氏名) 牛島 毅 (TEL) 03-6408-1200  
 四半期報告書提出予定日 平成26年1月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年5月期第2四半期の連結業績(平成25年6月1日～平成25年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年5月期第2四半期	73,162	3.7	28	△97.5	37	△96.8	△264	—
25年5月期第2四半期	70,537	—	1,156	—	1,175	—	448	—

(注) 包括利益 26年5月期第2四半期 △261百万円(—%) 25年5月期第2四半期 391百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年5月期第2四半期	△8.78	—
25年5月期第2四半期	20.07	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年5月期第2四半期	81,866	13,266	16.1
25年5月期	70,135	14,279	20.3

(参考) 自己資本 26年5月期第2四半期 13,209百万円 25年5月期 14,243百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年5月期	—	—	—	25.80	25.80
26年5月期	—	0.00	—	—	—
26年5月期(予想)	—	—	—	26.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年5月期の連結業績予想(平成25年6月1日～平成26年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	177,200	16.3	6,100	15.4	6,000	19.9	2,700	1.9	89.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年5月期2Q	30,055,800株	25年5月期	30,055,800株
② 期末自己株式数	26年5月期2Q	一株	25年5月期	一株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年5月期2Q	30,055,800株	25年5月期2Q	22,350,000株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在における入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後経済情勢・競合状況・為替・金利の変動等にかかわるリスクや不安定要素により予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる事項については、[添付資料]3ページ[連結業績予想などの将来予測情報に関する説明]をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 11
(継続企業の前提に関する注記)	P. 11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 11
4. 補足情報	P. 12
(1) 受注及び販売の状況(連結)	P. 12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による弾力的な経済・財政政策に刺激された企業活動の活発化に下支えされ、緩やかな回復基調となりました。しかし一方で、長期金利の上昇や不安定な経済情勢等により先行きは依然として不透明な状況にありました。

当社グループの属する住宅業界におきましては、消費税率改定を見越した駆け込み需要の発生や、景況感の改善の影響により、新設住宅着工数全体としては増加傾向になるなど、堅調に推移してまいりました。

このような状況の中、当社グループにおきましては、「より良いものをより安く 提供することにより 社会に奉仕する」という経営方針に基づき、より地域に根ざした事業展開を図るべく、販売網の拡充を行うとともに、賃貸住宅、リフォーム、戸建分譲など住宅事業に関連する事業の取り組みを強化してまいりました。

## (住宅事業)

住宅事業においては、新しく10店舗の出店を行い、販売網の整備に努めてまいりました。第2四半期においては、国産木材を継続して資材へ採用すること、また国産木材利用の意義や良さについて積極的に紹介を行ったと認められ、農林水産大臣より「木づかい運動感謝状」を拝受しました。さらに都市の街並み環境への配慮、地球環境への負荷を減らす自然エネルギーの活用、創エネルギーの努力が認められ、当社豊洲展示場のモデルハウス「タマまちや」「タマロジア」が2013年度グッドデザイン賞を受賞するなど、価格だけではなく、社会・地域貢献などの目に見えない価値を評価されました。

この結果、当事業の売上高は67,426百万円（前年同期比5.0%増）となりましたが、平成24年9月実施の価格改定による工事利益率の低下が影響し、営業損失は310百万円（前年同期は964百万円の営業利益）となりました。

## (不動産事業)

不動産事業においては、大型分譲プロジェクトである大阪府茨木市の「タマスマートタウン茨木（全577区画）」や5～10区画程度のミニ分譲地の販売が好調に推移したものの、千葉県市川市の「タマタウン市川」が前期で完売したことが影響し、当事業の売上高は2,986百万円（前年同期比11.5%減）、営業利益は217百万円（同62.2%増）となりました。

## (金融事業)

金融事業においては、住宅事業における引渡棟数の増加のほか、火災保険付保率の伸長により好調に推移し、当事業の売上高は484百万円（前年同期比13.0%増）、営業利益は197百万円（同9.0%増）となりました。

## (その他事業)

その他事業においては、住宅事業における引渡棟数の増加により家具・インテリア販売の売上高が増加した一方で、総合建設業では事業見直しによって売上高が減少しました。

当事業の売上高は2,263百万円（前年同期比9.2%減）、営業損失は75百万円（前年同期は130百万円の営業損失）となりました。

以上の結果、当社連結経営成績は、売上高73,162百万円（前年同期比3.7%増）となりました。利益につきましては営業利益28百万円（同97.5%減）、経常利益37百万円（同96.8%減）、四半期純損失264百万円（前年同期は448百万円の四半期純利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当社グループでは、通常、住宅事業の売上高が第4四半期に偏る傾向にあることから、相対的に第1四半期連結会計期間から第2四半期連結会計期間の売上高が低くなり、また第2四半期連結会計期間末の受注残高が前連結会計年度末より増加する傾向があります。当第2四半期連結会計期間末におきましても、この傾向を受け、前連結会計年度末から資産・負債の主な増減は次のとおりです。

資産は、未成工事支出金が5,301百万円、現金及び預金が2,714百万円増加したこと等により、総資産は11,731百万円増加し、81,866百万円となりました。

また負債は、未払法人税等が1,496百万円減少する一方、未成工事受入金が10,297百万円、短期借入金が1,716百万円増加した結果、負債合計では、12,744百万円増加し、68,600百万円となりました。

純資産は、第2四半期純損失264百万円の計上及び配当金の支払775百万円等により1,012百万円減少し、13,266百万円となりました。この結果、自己資本比率は16.1%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ2,714百万円増加し、28,367百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は、2,989百万円（前年同期は396百万円の増加）となりました。これは主に、棚卸資産の増加6,606百万円（同2,247百万円の増加）、税金等調整前四半期純損失14百万円（前年同期は1,077百万円の税金等調整前四半期純利益）があったものの、未成工事受入金の増加10,297百万円（同2,988百万円の増加）、仕入債務の増加983百万円（同872百万円の増加）等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、1,671百万円（前年同期は227百万円の減少）となりました。これは、新規支店の開設等の有形固定資産の取得による支出1,290百万円（同664百万円）等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の増加は、1,382百万円（前年同期は228百万円の減少）となりました。これは、短期借入金の増加1,694百万円（同293百万円の減少）及び長期借入れによる収入1,211百万円（同188百万円）等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における平成26年5月期の連結業績予想につきましては、前回発表（平成25年7月12日）の連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,652	28,367
受取手形・完成工事未収入金等	988	995
営業貸付金	1,999	2,603
販売用不動産	2,511	1,548
未成工事支出金	6,823	12,124
仕掛販売用不動産	7,086	9,242
その他のたな卸資産	239	351
繰延税金資産	1,046	992
その他	1,158	1,718
貸倒引当金	△11	△11
流動資産合計	47,494	57,931
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,818	11,063
土地	6,935	6,941
その他(純額)	1,113	1,834
有形固定資産合計	18,868	19,839
無形固定資産	163	396
投資その他の資産		
投資その他の資産	3,689	3,779
貸倒引当金	△79	△80
投資その他の資産合計	3,609	3,699
固定資産合計	22,640	23,935
資産合計	70,135	81,866

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	21,692	22,676
1年内償還予定の社債	400	400
短期借入金	1,616	3,332
1年内返済予定の長期借入金	1,312	1,262
未払法人税等	1,749	252
未成工事受入金	16,658	26,956
完成工事補償引当金	805	858
その他	5,756	6,418
流動負債合計	49,991	62,156
固定負債		
社債	1,100	900
長期借入金	2,812	3,577
繰延税金負債	25	30
資産除去債務	977	1,013
その他	949	922
固定負債合計	5,864	6,443
負債合計	55,856	68,600
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,310	4,310
資本剰余金	4,327	4,327
利益剰余金	5,524	4,485
株主資本合計	14,162	13,122
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△17	△21
繰延ヘッジ損益	5	6
為替換算調整勘定	92	101
その他の包括利益累計額合計	81	86
少数株主持分	35	57
純資産合計	14,279	13,266
負債純資産合計	70,135	81,866



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)
売上高	70,537	73,162
売上原価	51,736	55,268
売上総利益	18,800	17,893
販売費及び一般管理費	17,644	17,865
営業利益	1,156	28
営業外収益		
受取利息	3	4
受取配当金	0	3
違約金収入	45	37
その他	92	76
営業外収益合計	142	121
営業外費用		
支払利息	52	41
その他	70	71
営業外費用合計	123	112
経常利益	1,175	37
特別損失		
固定資産除却損	92	42
リース解約損	4	9
特別損失合計	97	51
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,077	△14
法人税、住民税及び事業税	365	195
法人税等調整額	263	58
法人税等合計	628	254
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	448	△268
少数株主損失(△)	—	△4
四半期純利益又は四半期純損失(△)	448	△264

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	448	△268
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△49	△4
繰延ヘッジ損益	3	0
為替換算調整勘定	△11	10
その他の包括利益合計	△56	7
四半期包括利益	391	△261
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	391	△258
少数株主に係る四半期包括利益	—	△2

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,077	△14
減価償却費	837	767
固定資産除却損	92	42
リース解約損	4	9
貸倒引当金の増減額(△は減少)	6	0
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	50	52
受取利息及び受取配当金	△3	△7
支払利息	52	41
営業債権の増減額(△は増加)	△213	△611
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,247	△6,606
仕入債務の増減額(△は減少)	872	983
未成工事受入金の増減額(△は減少)	2,988	10,297
その他	△951	△262
小計	2,566	4,691
利息及び配当金の受取額	2	6
利息の支払額	△51	△38
リース解約損の支払額	△4	△9
法人税等の支払額	△2,134	△1,663
その他	16	1
営業活動によるキャッシュ・フロー	396	2,989
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△664	△1,290
有形固定資産の売却による収入	579	0
投資有価証券の取得による支出	△40	△0
投資有価証券の売却による収入	19	23
貸付けによる支出	—	△1
貸付金の回収による収入	6	4
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△98
その他	△128	△308
投資活動によるキャッシュ・フロー	△227	△1,671

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△293	1,694
長期借入れによる収入	188	1,211
長期借入金の返済による支出	△99	△495
社債の償還による支出	△200	△200
配当金の支払額	△223	△771
少数株主からの払込みによる収入	2	25
セール・アンド・リースバックによる収入	487	96
割賦債務の返済による支出	△43	△9
その他	△47	△168
財務活動によるキャッシュ・フロー	△228	1,382
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6	14
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△66	2,714
現金及び現金同等物の期首残高	10,201	25,652
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,134	28,367

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 受注及び販売の状況 (連結)

①受注

受注		平成25年5月期第2四半期		平成26年5月期第2四半期		増減	
セグメント	内容	棟数	金額	棟数	金額	棟数	金額
住宅事業	注文住宅	4,564	75,603	5,499	93,531	935	17,928
	賃貸住宅	11	205	13	298	2	93
	リフォーム	—	1,426	—	2,568	—	1,142
その他事業	その他請負	—	379	—	929	—	550
合計		4,575	77,613	5,512	97,328	937	19,714

※解約控除前の数値を記載しております。

②販売

売上		平成25年5月期第2四半期		平成26年5月期第2四半期		増減	
セグメント	内容	棟数	金額	棟数	金額	棟数	金額
住宅事業	注文住宅	3,647	63,191	3,877	65,156	230	1,964
	賃貸住宅	9	156	13	429	4	272
	リフォーム	—	461	—	1,420	—	958
	その他売上	—	501	—	509	—	7
	計	3,656	64,312	3,890	67,516	234	3,203
不動産事業	戸建分譲	76	2,844	63	2,442	△13	△401
	マンション	—	—	—	0	—	0
	サブリース	—	531	—	540	—	9
	その他売上	—	0	—	3	—	2
	計	76	3,376	63	2,986	△13	△389
金融事業		—	428	—	484	—	55
その他事業		—	5,104	—	5,967	—	862
調整		—	△2,684	—	△3,792	—	△1,107
合計		3,732	70,537	3,953	73,162	221	2,624